

高知県における平成19年10月分の電力需給状況

< 需 要 >

- ・販売電力量計では、3億8千9百万kWh時、対前年比107.3%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、9月から10月上旬にかけて気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、対前年比112.7%となった。

- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、10月上旬の高気温の影響などから、対前年比104.0%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、機械、紙パルプ、鉄鋼などが前年を上回ったことから、対前年比104.7%となった。

(表-2, 図-2)

< 供 給 >

- ・月平均の全社自流式出水率は、62.0%。
(上月63.4%, 中旬62.3%, 下旬55.4%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億2千8百万kWh時で満水比52.3%。

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	145	112.7	1,038	100.1	731	114.4	5,281	101.0
	電 力	36	108.5	254	97.3	172	113.6	1,223	98.8
	計	181	111.9	1,292	99.6	903	114.3	6,504	100.6
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	99	104.0	753	103.7	506	103.6	3,916	103.8
	産業用電力	109	103.1	731	99.7	984	106.1	6,501	104.1
	(再掲)大口電力	(73)	(104.7)	(479)	(101.2)	(778)	(107.5)	(5,031)	(105.8)
	特定規模計	208	103.5	1,484	101.7	1,490	105.2	10,417	104.0
販売電力量計		389	107.3	2,776	100.7	2,393	108.5	16,921	102.7

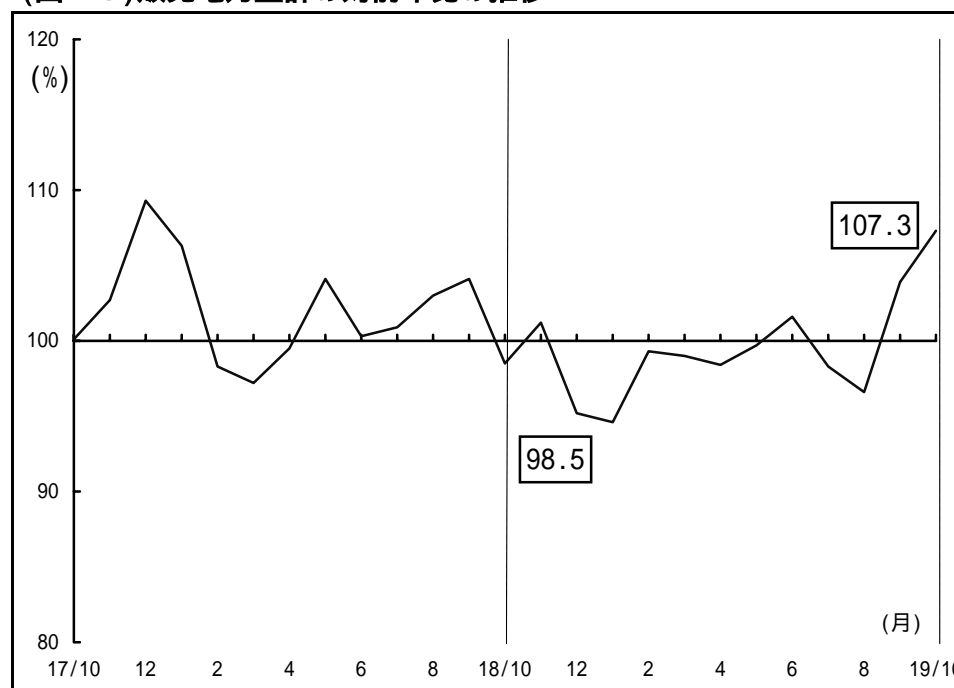
(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

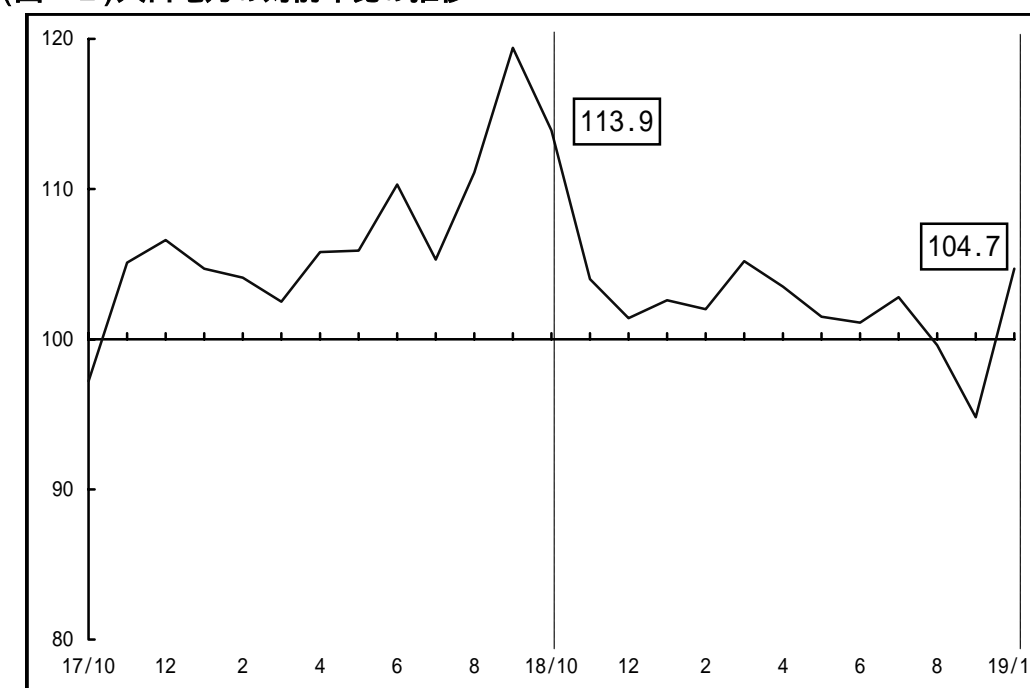
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	26.8	111.0	179.2	102.4
化 学	12.8	93.0	73.5	85.5
紙パルプ	12.6	106.2	82.3	105.9
鋳 業	3.1	99.1	21.3	97.2
織 維	2.7	95.3	18.0	101.1
鉄 鋼	3.1	121.3	20.7	117.1
そ の 他	12.0	104.2	84.5	108.6
計	73.1	104.7	479.5	101.2

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 参考 > 高知市内の平均気温

()

	9 月				10 月			
	上月	中旬	下旬	平均	上月	中旬	下旬	平均
実 績	28.3	26.9	25.5	26.9	24.0	20.1	18.9	20.9
平年差	2.5	2.7	3.1	2.8	3.3	0.9	2.2	2.1
前年差	1.6	2.4	2.0	2.0	1.8	1.8	1.3	0.5